

4項目すべて達成

1. 地域の経済動向調査に関すること	目標	実績	
①地域動向分析の公表回数	1	1	○
②-1景況調査実施公表回数	4	4	○
②-2調査対象事業者数	30	37	○
③通行量調査分析公表回数	1	1	○

【事業成果】

- ①地域経済分析システム（RESAS）を活用し「消費の動向」、「流動人口」等を経営指導員が分析を行い、事業計画策定に反映させるため、結果をホームページで公表し、事業者へ周知を図った。
 ②県内企業景況調査を実施し、その結果をホームページで4回公表した。調査対象事業者には事業経営に活用してもらうためFAXでフィードバックを行った。
 ③商店街通行量調査を8月に実施した。その結果をホームページで公表し、創業予定者や商店街への出店希望者に情報提供した。

3項目すべて達成

2. 経営状況の分析に関すること	目標	実績	
①経営状況のヒアリング件数	120	121	○
②セミナー開催回数	1	1	○
③詳細な経営分析数	51	58	○

【事業成果】

- ①相談所職員6名で窓口や巡回時において対面でのヒアリング調査を実施した。
 ②ヒアリングを実施した事業者を対象に経営分析セミナーを1回開催した。
 ③各種補助金申請支援、金融支援、新型コロナウイルス関連相談により58件の経営分析を行い、自社の経営状況を把握してもらい、課題の抽出を行い、事業計画策定支援につなげた。

9項目中8項目達成

3. 事業計画策定支援に関すること	目標	実績	
①事業計画策定セミナー回数	2	2	○
②IT活用セミナー回数	1	0	△
③事業計画策定件数合計	38	47	○
(1) 既存事業者数	30	39	○
(2) 創業者計画策定数	4	4	○
④創業塾の開催回数	1	1	○

④-2 創業塾の受講者数	10	18	○
⑤事業承継セミナーの開催回数	1	1	○
(1) 事業承継計画策定件数	4	4	○

【事業成果】

- ①既存事業者・創業者・事業承継者に対し、各種補助金申請等47件の事業計画策定を支援した。
 ②事業承継セミナーを開催し、4社の事業承継計画策定の支援を行った。

〈未達成の理由〉1項目
 ITセミナーに関しては新型コロナウイルスの感染拡大を受け、対面形式のセミナー開催が難しかった。

8項目中6項目達成

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	目標	実績	
①既存事業者数	30	39	○
①-2既存事業者の策定後の支援延べ回数	120	237	○
②創業者数	4	4	○
②-2創業者の策定後の支援延べ回数	24	10	△
③事業承継者数	4	4	○
③-2事業承継者の策定後の支援延べ回数	16	4	△
④売上増加事業者数（創業者を除く）	3	5	○
⑤営業利益率の増加事業者数（創業者を除く）	2	3	○

【事業成果】

事業計画策定後に経営指導員が定期的に事業の進捗状況の確認し、事業が進んでいない場合には軌道修正するなどのフォローアップ支援を行った。結果として5社の売上増加につながった。

〈未達成の理由〉2項目
 新型コロナウイルス感染拡大を受け対面でのフォローアップが難しかった。また、事業承継は簡易版計画書Aに全国統一されたため従来のような複数回支援をする必要がなくなったため、目標達成ができなかった。

6項目中2項目達成

5. 需要動向調査に関すること	目標	実績	
①-1観光客に関するアンケート調査	1	1	○
①-2調査結果の提供事業者数	15	9	△
②-1特産品を活用した新商品開発のアンケート調査	1	0	-
②-2調査結果の提供事業者数	5	0	-
③-1まちゼミ受講者アンケート調査	1	1	○
③-2調査結果の提供事業者数	40	29	△

【事業成果】

- ①日南市内の飲食店に来店客を対象にご当地グルメ「カツオ炙り重」に関するアンケート調査を実施した。回答数293名 調査結果を飲食店9社に提供した。
 ②第5回まちゼミ受講者を対象に消費者ニーズに関するアンケート調査を実施した。回答数233名、調査結果をまちゼミ参加店29社に提供した。

〈未達成の理由〉4項目

特産品を活用した新商品開発のためのアンケート調査については、油津チャンネルマルシェの開催時期に合わせて実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響でイベントが中止となったため実施することができなかった。

まちゼミについてはコロナの影響で参加店が少なかったため目標を達成することができなかった。

12項目中5項目達成

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	目標	実績	
①-1販路開拓セミナー・個別相談会開催数	2	5	○
①-2販路開拓セミナー・個別相談会参加者数	22	76	○
①-3売上増加事業者数	3	10	○
②-1展示会出展回数	3	2	△
②-2展示会出展支援事業者数	6	5	△
②-3成約件数	3	1	△
②-4売上増加事業者数	3	1	△
③-1油津チャンネルマルシェ出店者数	20	0	△
③-2売上増加事業者数	1	0	△
④-1まちゼミ開催回数	1	1	○
④-2まちゼミ参加店数	40	29	△
④-3売上増加事業者数	8	10	○

【事業成果】

対面販売が難しく新たにインターネットへの販路拡大をめざし、販路開拓セミナーや個別相談、おもてなしギフトやビジネスモール等の出展支援を行い、また、第5回まちゼミを開催し、個店やサービスの認知度向上が図られ10社の売上増加につながった。

〈未達成理由〉7項目

新型コロナウイルス感染症の影響で油津チャンネルマルシェが中止となった。展示会に関しても新型コロナウイルスの影響で出展支援を見合わせた。第5回まちゼミについてもコロナ感染症の影響で参加を見合わせる事業者が多く、目標件数を達成することができなかった。

5項目中3項目達成

7. 地域経済の活性化に資する取組に関すること	目標	実績	
①油津チャンネルマルシェの開催	1	-	-
②ご当地グルメ「日南一本釣りカツオ炙り重会議の開催	12	12	○
③山幸プロジェクト推進協議会の開催	2	-	-
④海上自衛隊艦艇入港の要望活動の実施	2	2	○
⑤宮崎県南観光ネットワーク事業の実施	3	5	○

【事業評価】

未達成理由：新型コロナウイルス感染症の影響で開催ができなかった。

8. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

項 目	目標	実績
日南市内行政区にある、南郷町商工会、北郷町商工会との情報交換会議（適宜） 宮崎県内中小企業相談所長会議への参加（2回） 宮崎県商工会議所連合会中小企業等経営基盤強化事業会議への参加（1回） 宮崎県中小企業団体中央会との補助事業に関する情報交換（適宜） 日本政策金融公庫宮崎支店との資金繰り支援での情報交換（適宜） 宮崎県産業振興機構、宮崎県信用保証協会との経営支援に関する情報交換（適宜）		○

9. 経営指導員等の資質向上等に関すること

項 目	目標	実績	
① OJT			
	開催日	テーマ	担当
第1回	9月10日	マル経基礎研修会	日本商工会議所
第2回	10月5日	容器包装リサイクルセミナー	リサイクル協会・日本商工会議所
第3回	10月7日～8日	事業承継セミナー	中小企業庁 静岡県事業承継・引継ぎ支援センター
第4回	10月15日・22日	展示会・商談会の進め方	中小企業庁
第5回	11月10日	インボイス対策研修会	制度改正に伴う専門家派遣事業
第6回	11月11日	事業承継支援者向け研修会	中小企業基盤整備機構九州本部
第7回	12月13日	BIZミル操作セミナー	エイチ・イーエル
第8回	12月24日	ローカルベンチマーク・ガイドブック活用支援研修会	経済産業省
第9回	1月21日	「所得税の達人」操作研修会	(株) NTTデータ
第10回	1月25日	2022年度中小企業感染施策等に関するセミナー	日本商工会議所
第11回	1月26日	法定経営指導員業務に関する実務講習会	中小企業庁、HAL、チャイルドピース
第12回	1月28日	経営指導員研修会（第1回）	宮崎県商工会議所連合会
第13回	1月31日	経営指導員研修会（第2回）	宮崎県商工会議所連合会
第14回	2月4日	若手・中堅職員研修会	日本商工会議所

●見直し案の提案等

令和4年度の計画については見直しを求める等の意見はなく、引き続き当所が策定した発達支援計画をポストコロナに対応する方向で支援を展開し、小規模事業者の支援を充実して欲しいとの意見があった。

令和3年度目標と実績については6月6日に開催された正副会頭会議で報告を行い、令和4年度の計画見直しはしない方針で決定、6月17日に開催された常議員会で承認されました。